

あやめ郷西瓜部会の栽培について

JA山形おきたま あやめ郷西瓜部会

あやめ郷西瓜部会は、昭和45年頃に長井市伊佐沢地区を中心に点在する西瓜農家が集まって組織され、昭和63年には「あやめ郷西瓜」が商標登録されると共に『あやめ郷西瓜部会』と改名しました。令和5年で発足から約53年となり、長井地区の西瓜生産の礎となり活動しています。



《 部会の特徴 》

- ① 部会員同士仲が良く、情報交換が盛んに行われています♪
現地講習会、園地巡回、中間検討会、試割り目揃い会、出荷実績検討会など、部会員の情報共有の場を設け、部会員融和な栽培が行われています。
- ② 西瓜選果場が利用でき、出荷作業の労力軽減が可能♪
大玉6L すいかは11kg以上！西瓜栽培の中で最も体力がいる作業は収穫～出荷ですが、選果場を利用することにより、重労働の負担を軽減することができます。
- ③ 栽培に関する情報・支援等情報を幅広く得て栽培に活かしています♪
ステージ別乗除基準・時期別の栽培技術情報「すいか通信」・JAからの情報等をお伝えし、生産者・普及課・JAが連携した中で栽培に取り組んでいます。